

創立 50 周年記念事業

長野県知事より木製感謝状が授与されました。

国際労働組合創立50周年記念事業は、「二酸化炭素（CO₂）を多く排出する旅客自動車事業に従事する組合員全員が誇りを持つことができ、皆の記憶に残る記念事業」とするために、6月に長野県において開催される「第67回全国植樹祭」に協賛していくことが第50回定期大会において確認されました。

大会後すぐに国際労働組合から、「第67回全国植樹祭長野県実行委員会」に対し、国際労働組合全組合員の思いとして100万円を寄付したことで、2月3日、長野県庁において阿部守一長野県知事より茨木中央執行委員長に木製感謝状が授与されました。

また同日、アクションプランに基づく社会貢献の取り組みの一環として数年来続けている長野県の「小海県有林J-VER（オフセット・クレジット）事業」に協賛し、本年度も10トン分のカーボンオフセットクレジットを購入したことで、塩原長野県林務部長より、「協力団体認証書」が授与されました。



感謝状を手にする茨木中央執行委員長と阿部長野県知事



阿部長野県知事より感謝状が授与



塩原林務部長より認証書が授与



感謝状と認証書